

原発問題を考えよう

長岡

反原発を訴えるポスターを集めた展覧会「ノー・モア・フクシマ」が、宮内2の秋山孝ポスター美術館長岡で開かれている。福島第1原発の爆発を知らせる新聞号外をはめ込んだ作品などを、来場者は神妙な面

持ちで見つめていた(写真)。展覧会は福島原発事故を受け、原発について考える機会にしようと全国を巡回している。著名デザイナーらが反原発を呼び掛けるポスターを掲げ、東京でデモ行進をしたことをきっかけに集められた作品の中から、63点を展示している。

煙を上げる原発が胸に描かれた少女の作品を見ていた、上組小学校6年の木李咲空さん(11)は「かわいいので目に留まつたけど表情はつらそう。長岡も原発から近いので、原発について考えようと思った」と話した。火曜休館。6月24日まで。

